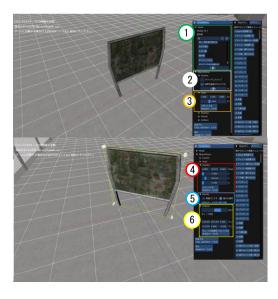


操作説明・デフォルトの画面

- 1 各モードに切り替えます。
- 2 データを保存します。 テキストボックスにファイル名を入力することができます。 3 読み込むステージ番号を入力します。
- 4 AnDo/ReDo機能です。
- 5 現在配置されているオブジェクト一覧です。



操作説明・Createモードの画面

- 数字・リストどちらでも選べます
- 2 配置場所を設定します。

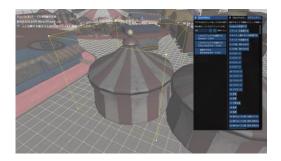
に眺めのかたなだとよす。 "グリッドにスナップ"にチェックが入っているときは座標の1の位が四捨五入されます。 "座標を画面の中心にする"にチェックが入っているときはカメラの中心に設定されます。 チェックがない時はスライダーや数値入力で設定できます。

- 3 拡縮を設定します。
- XYZの各値を入力してサイズを変更できます。 下のスライダーはXYZの値を同時に0.0~3.0倍まで設定できます。

- 4 回転を設定します。
 - XYZの各値を入力するかスライダーで設定できます。 スライダーは0~360°で設定できます。
- 5 重力の設定を行います。
- 6 あたり判定を設定します。

のパンプルにないだ。スティダース スライダーでどの判定を使用するか設定します。 本ツールでは"判定なし""カプセル""キューブ""被り物"の4種類の設定があります。 被り物は、本件品専用設定です。敵から隠れる物として使用します。 カプセル・キューブにする際は、あたり判定のサイズを設定できます。

生成するボタンを押すことでフィールドに生成されます。

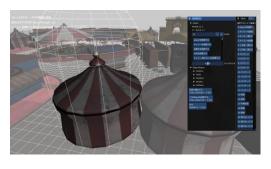


操作説明・Edit選択モード

・ bdiは対・エート マウスでオブジェクトを選択します。 選択できている場合、黄色い線でキューブが場面されます。 選択しているときに、左クリックで編集メニューに移動します。 ImGuiのボタンやスペースキーでも移動します。

数字で選択することもできます。

また、ImGuiのウィンドウにマウスカーソルを重ねると マウス選択のオンオフを切り替えられます。



操作説明・Editモード

基本的な操作はCreateと同じです。 Createとの違いとして、削除する機能が追加されています。

・カメラ操作

平行移動 マウスカーソルがImGuiウィンドウ上にない時に、右クリックを押しながらマウスを動かす

マウスカーソルがImGuiウィンドウ上にない時に、マウスホイールを押しながらマウスを動かす マウスカーソルがImGuiウィンドウ上にない時に、マウスホイールを回す 向き変更 カメラズーム

上記の操作はShiftを押しながら行うことで少し速くなります

上空から見下ろす ALTキーを押す

シーン切り替え F1キーでメニューを開きマウスで選択

Ctrl+-+Z+-配置情報を一つ前に戻す ↑の操作をやり直す Shift+-+Z+-

*現在、PlaySceneではObjectStageO.csvのみ読み込むことが可能です。 ゲームに反映されるかどうかを確認する際にはObjectStageO.csvに保存をお願いします。